

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（放課後等デイサービス 色えんぴつ）

R7.3.1

	チェック項目	はい	どちらとも		改善目標、工夫している点など
			いいえ	いいえ	
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・肢体児の体の成長とともに転倒や移動時のリスク、職員の身体的な負担（腰痛など）を考えると今後考慮が必要だと思う。 ・活動している場所が分かれている。 ・個別対応のスペースもあり、利用児の特性を考慮して使っている。 ・活動スペースは十分あるが、把握が難しい場面がある。
	② 職員の配置数は適切であるか	1	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・もう一人必要だと思われる日もある。 ・個別に対応しなければならない利用児がいる時は少ない。 ・職員の不足は感じているが、工夫して支援に当たっている。
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・段差がない為、不便さを感じない。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議で行なっているが、日々の利用児の一つ一つの細やかな対応等について、もう少しコミュニケーションを図っていきたい。 ・連絡は、ノートに書かれている。
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からのアンケートの結果を職員と共有している。 ・保護者との面談を行なって意向等を伺っている。 ・アンケート調査を実施しても返答のない保護者もいるのが残念。お互いの思いを伝えあうことでより良い対応ができると思う。
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・法人のホームページで公開している。
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				<ul style="list-style-type: none"> ・第三者の外部評価は受けていない。
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の実施。 ・もう少し研修があると良い。 ・職員会議の中で、支援に必要な対応について研修や知識の共有をしている。 ・コロナ渦の影響もあり、一定期間全体で集まる法人研修ができなかったが、今年は法人職員が一同に介しての交流ができ、各事業所の活動や役割等の話ができて良かった。
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを行ない、保護者の思い、課題を取り入れて作成している。
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・普段の様子を見ながら、適応行動をチェックし、アセスメントの際に落とし込んでいく。 ・職員間で報告し合ったり、ノートに記入している。

適切な支援の提供

⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議で行なっている。 ・季節の行事、イベント等を前もって話し合い、それぞれの役割を決めて行なっている。
⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	4		<ul style="list-style-type: none"> ・個別の活動なども増やしていきたい。 ・季節に合った行事や制作物を考え、実施している。
⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	4		<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇には、普段行えないような活動を取り入れ、支援をしている。 ・日々の業務をこなすことが主になってしまって、パート職員も積極的に提案ができ、早めのスケジュールを立てられるようにしたい。 ・イベントを取り入れたたり、利用児が楽しめるような企画を設定している。
⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> ・利用児の特性やその日の状態に合わせ、個別であったり、集団であったりを適宜組み合わせている。 ・少しずつであるが、集団での活動も増えてきている。 ・一人一人の特性や生活レベル、得意、不得意を考慮しながら無理強いせずに参加できるように心がけている。 ・利用児が、伸び伸び参加できるように心がけている。
⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせができていない日がある。できていない日には、個々に打ち合わせの内容を確認したりしているが、漏れが出てしまう。 ・ホワイトボードを見て確認している。 ・ようやく、業務上の話や活動の確認、役割等の情報共有ができつつある。
⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士が余裕があれば、行なえている日もあるが、必ず行える時間の確保はできていない。 ・必ずではないが、気になった点や疑問に思ったこと等、業務上の雑談の中で取り上げて共有するようにしている。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ケースに様子等を記入し、全体に伝えるべきことは連絡ノートに記入している。 ・ヒヤリハットをもっと活かしていきたい。 ・個別にケース記録は日々記録している。 ・担当利用児のみならず、共有できるように伝言ノートに書いている。
⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画に基づいて、中間、終了の評価を行ない、確認、継続、見直しを行なっている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	3	4		<ul style="list-style-type: none"> ・安全面の配慮や自立に向けた活動など支援を行なっている。 ・計画的に活動を増やしていきたい。
⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に担当者会議を行なっている。

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	2		<ul style="list-style-type: none"> 学校との情報共有が機能していない。 学校からの情報が入りにくいと感じる。
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 法人内の幼児施設からは、情報を得ることはできている。 就学前に職員が受け入れ予定のお子さんの様子を見学に行ったりしている。 児童の特性や保護者の思いを伺っている。
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	2	1	<ul style="list-style-type: none"> 同法人内の事業所等へ移行すれば、若干の情報共有はできると思われるが、他法人へ移行する場合は難しい。
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3		<ul style="list-style-type: none"> 法人内の児童発達支援と併設している為、利用児の特性や情報を得ることができる。
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	3	<ul style="list-style-type: none"> 近所の子どもが長期休暇中に遊びに来てくれる。
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	3	1	<ul style="list-style-type: none"> 責任者のみ参加。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 送迎時やお迎え時にその日の様子を伝えている。 保護者からも家庭での様子を聞き、支援に繋げている。 定期的に面談を行ない、保護者の思いや利用児の課題等を確認できている。
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	5		<ul style="list-style-type: none"> 相談に応じるが、常に保護者の求める答えを出すことができない。
	保	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7		
㉚		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			<ul style="list-style-type: none"> 定期的な面談の他、問題があった時等、利用児の送迎時に体験で話ができるので、悩みや思いを直接聞いている。こちらの様子も伝えている。
㉛		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか				<ul style="list-style-type: none"> 地域での模様下野などの開催要項などの配布を行なっている。

護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			・常時受け付けている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	2		単独では、行っていないが法人全体で各事業所の活動報告等を行っている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	7			・個人情報記録されているものは外部の目が触れないようにしている。 ・会議で個人情報の取扱いに十分注意するよう伝えられている。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		・見える化で対応できることは、写真や絵で示している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		4	3	節分の時、ボランティアさんが来てくれ、利用児と一緒に会を盛り上げてくれる。
非常時等の対応	③⑧	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			・不定期であるが、マニュアルに沿って訓練している。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			・地震・火災・不審者乱入等の訓練を実施している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	2		・以前は、職員研修を行っていたが、コロナ禍以来、それぞれの研修なので研修確保が難しい。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			・ケース記録に毎回記入している。 ・ケース記録に身体拘束等の内容や時間を記入する欄があり、その都度記入している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	2		・保護者より情報をいただき、職員間で周知している。 ・医師の指示書までではないが保護者からの意向やアレルギー対応の食物等把握している。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			・職員会議で更に細かく話し合う機会を設けている。 ・事例集は作成していないが、極力ヒヤリハットを出すようにしている。 ・ヒヤリハット事案があった時は、報告書を作成し、職員間で共有するため、回覧している。

保護者等向け 放課後等デイサービス自己評価表（放課後等デイサービス 色えんぴつ）

	チェック項目	どちらともいえない			ご意見
		はい	いいえ	いいえ	
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	32			部屋も広く、園庭もあり、広いスペースの中で活動できていると思います。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	31	1		
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	32			
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（i）が作成されているか	32			
	⑤ 活動プログラム（ii）が固定化しないよう工夫されているか	23	8	1	日頃の活動の様子をもう少し教えてほしい。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	22	6	あまり希望しない。 他の事業所には連れて行ってくれるが、障害のない子どもたちとの交流はないと思う。
保護者	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	31	1		
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	28	4		その日の状態を送迎時に伝えてくれる人、伝えてくれない人がある為、はっきりわからない。 送迎の為、子どもの様子や抱えている悩みなどゆっくり話すことが難しい。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	3		子どもの話をした時に同調はしてくれるが助言はあまりないと思う。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか				保護者会などはないが、同じ学校に通学している為、ここで連絡を取れる状態にあり、保護者会がなくても支障はないと思う。 保護者同士の交流がない。 お喋り会など情報交換できる場がほしい。

コ への 説明 等	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	23	9		苦情を出したことがない。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	29	3		日頃の子どもたちの様子がわかるようなお便りがあればよい。 LINEで子どもたちの写真を載せてほしい。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	24	7	1	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	29	3		
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	27	5		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	26	5	1	訓練をしているのか不明です。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	29	3		事業所の名札を持ちニコニコしています。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	28	4		